

PowerPoint 作成手順書

PowerPoint2010で録音する方法（1/4）

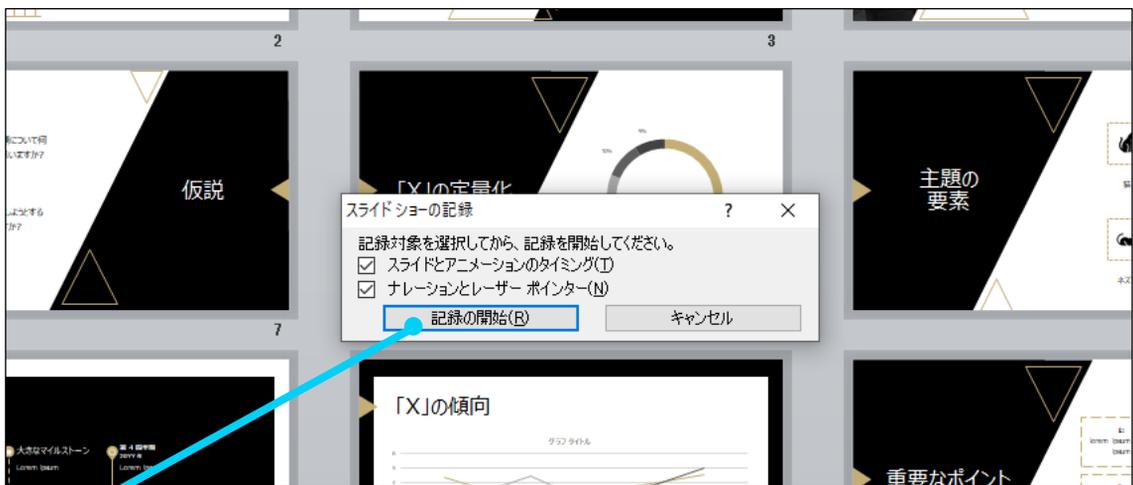
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください。マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [スライドショー]
タブをクリック

2 [スライドショーの記録] を
クリック



3 [先頭から録音を開始] を
クリック

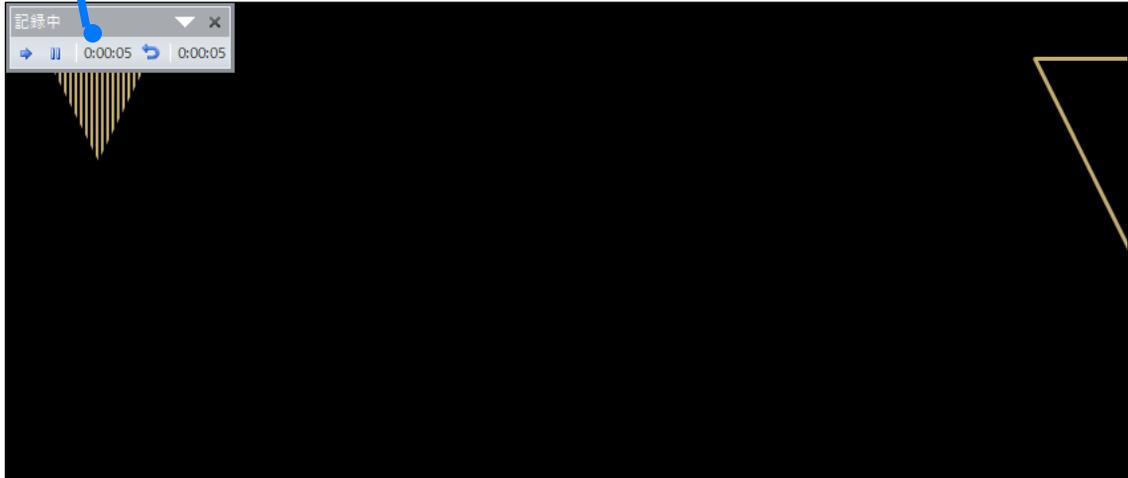


4 [スライドショーとアニメーションのタイミング]
[ナレーションとレーザーポインター] のチェックが
入っていることを確認して [記録の開始] をクリック

PowerPoint2010で録音する方法（2/4）

5

左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める
1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを進めて
ください（音声が途切れる場合がございます）
一時停止を押すと、録音が一時的に停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



6

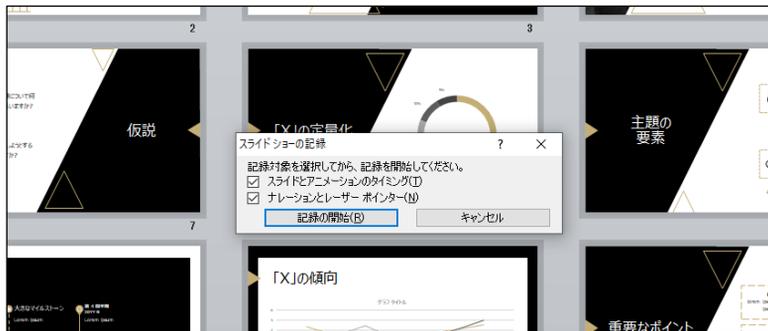
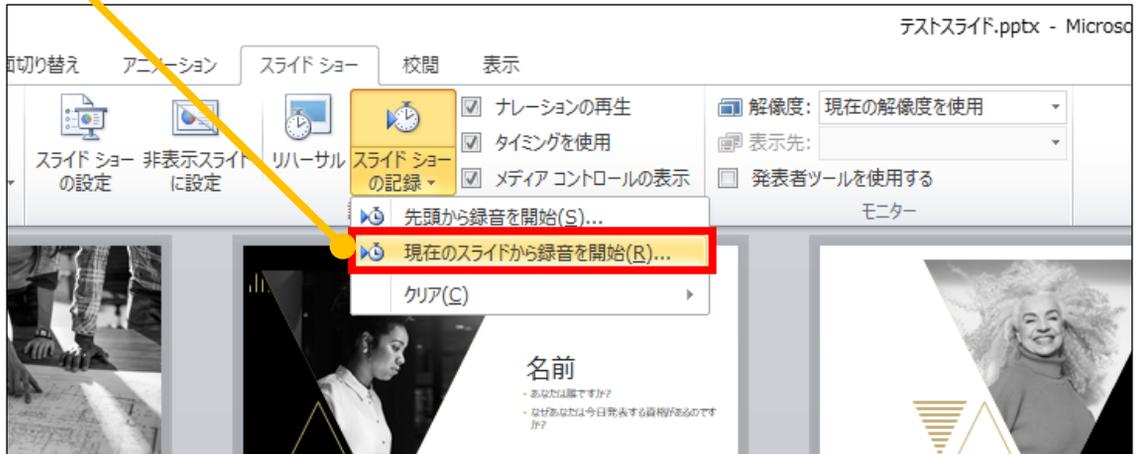
スライドショーを最後まで進めて終了して、
スライド一覧表示にみていただくと、
各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

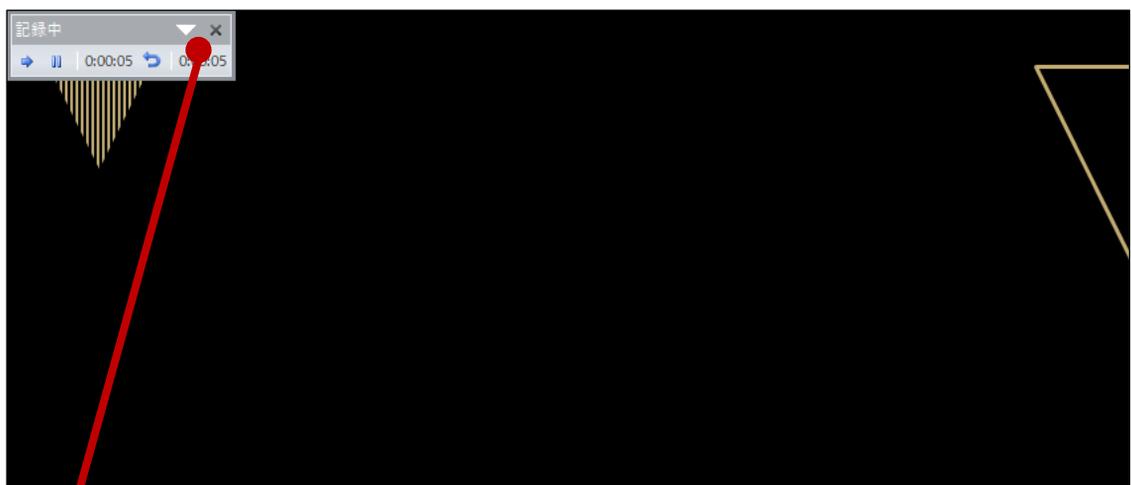
PowerPoint2010で録音する方法（3/4）

7

スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、
取り直したいスライドを選択した状態で
[現在のスライドから録音を開始]を選択



4と同様の手順で
進んでください



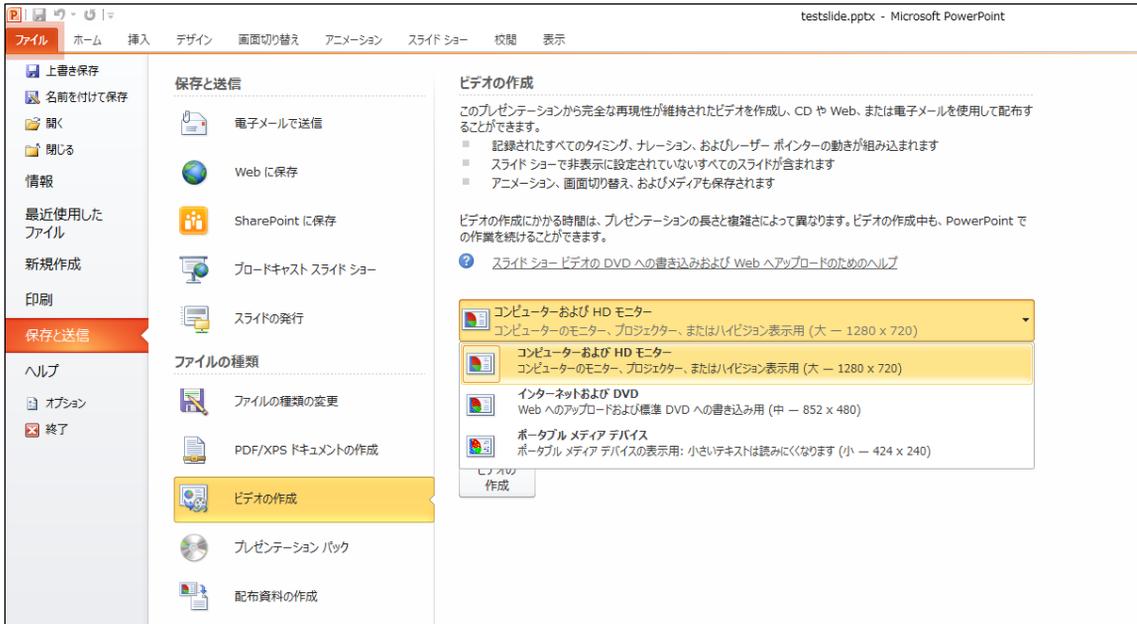
8

やり直したいスライドのナレーション録音が音出来たら
[×] をクリックして下さい。
録音開始から終了を押された時点までの音声録音されます。

PowerPoint2010で録音・書き出しする方法 (4/4)

9

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う
[ファイル]→[保存と送信]→[ビデオの作成]
で書き出します



ビデオ解像度は[1920×1080]もしくは[1280×720]を選択
[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

PowerPoint2013で録音する方法（1/4）

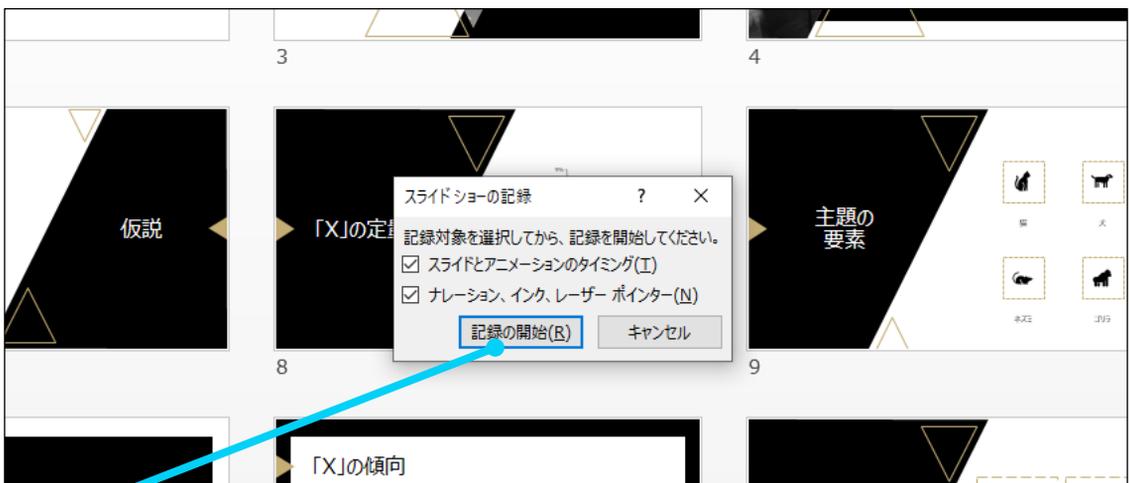
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [スライドショー]
タブをクリック

2 [スライドショーの記録] を
クリック



3 [先頭から録音を開始] を
クリック

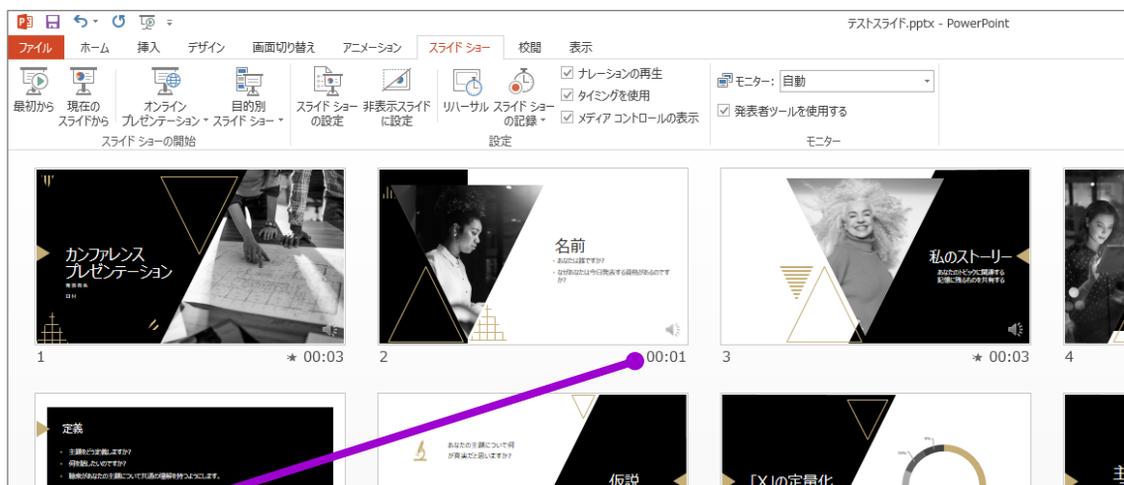
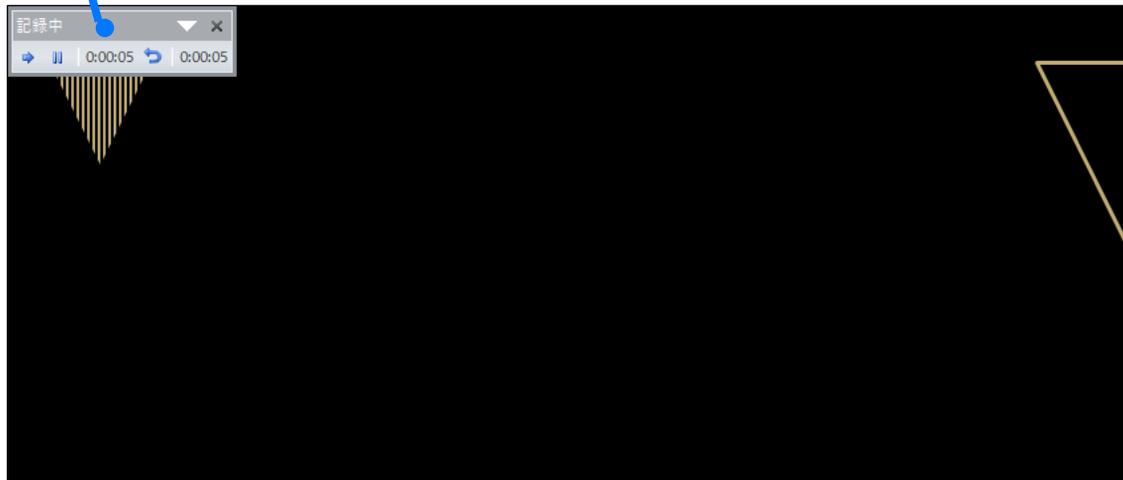


4 [スライドショーとアニメーションのタイミング]
[ナレーションとレーザーポインター] のチェックが
入っていることを確認して [記録の開始] をクリック

PowerPoint2013で録音する方法（2/4）

5

左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める
1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを進めて
ください（音声途切れる場合がございます）
一時停止を押すと、録音が一時的に停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



6

スライドショーを最後まで進めて終了して、
スライド一覧表示にみていただくと、
各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

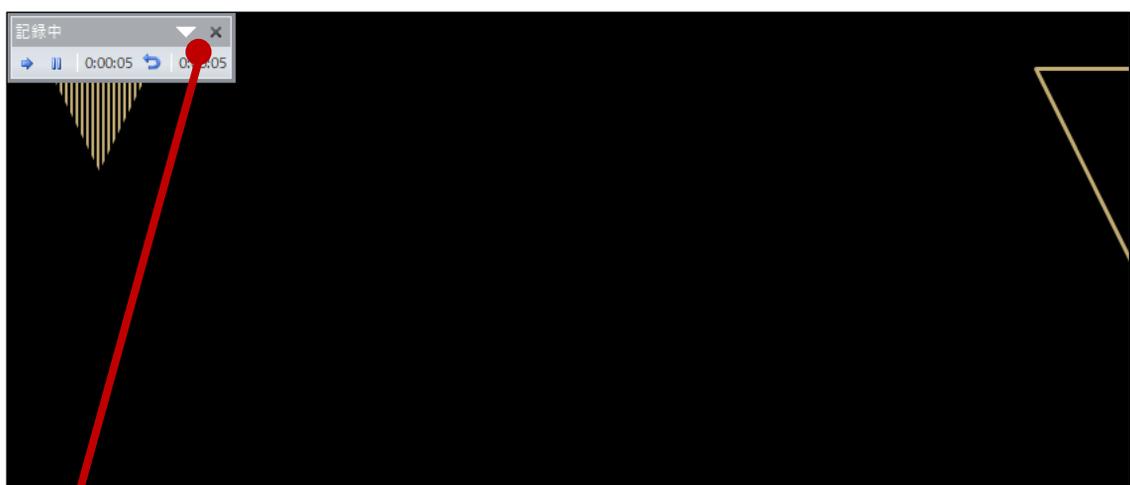
PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します

PowerPoint2013で録音する方法（3/4）

- 7 スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、
取り直したいスライドを選択した状態で
[現在のスライドから録音を開始]を選択



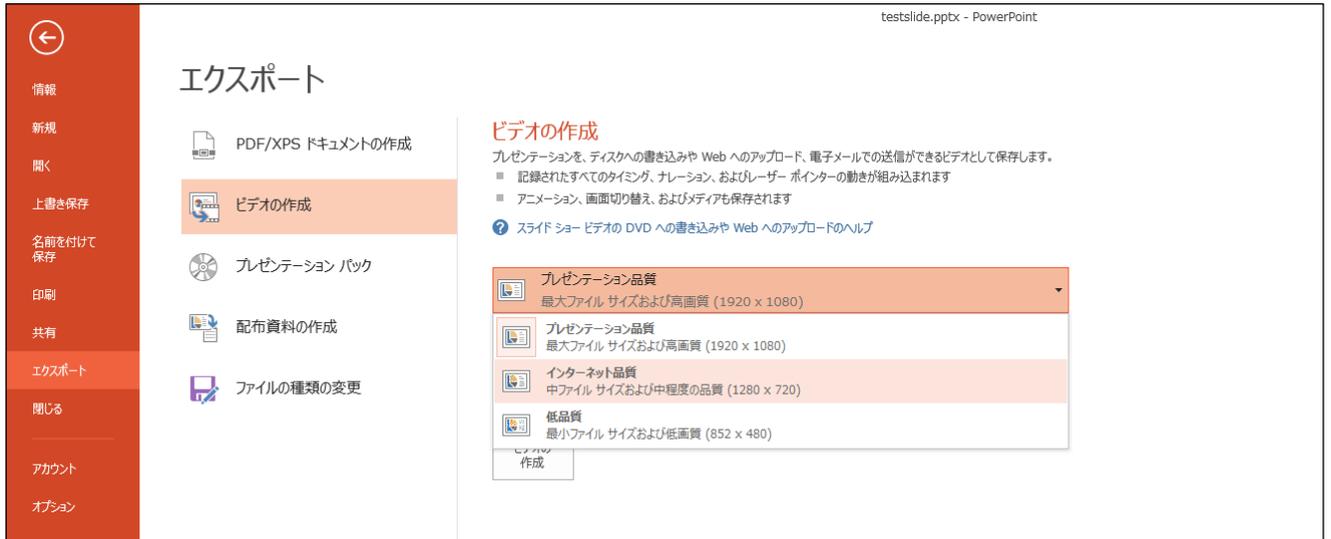
4と同様の手順で
進んでください



- 8 やり直したいスライドのナレーション録音が音出来たら
[×] をクリックして下さい。
録音開始から終了を押された時点までの音声録音されます。

9

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う
[ファイル]→[保存と送信]→[ビデオの作成]
で書き出します



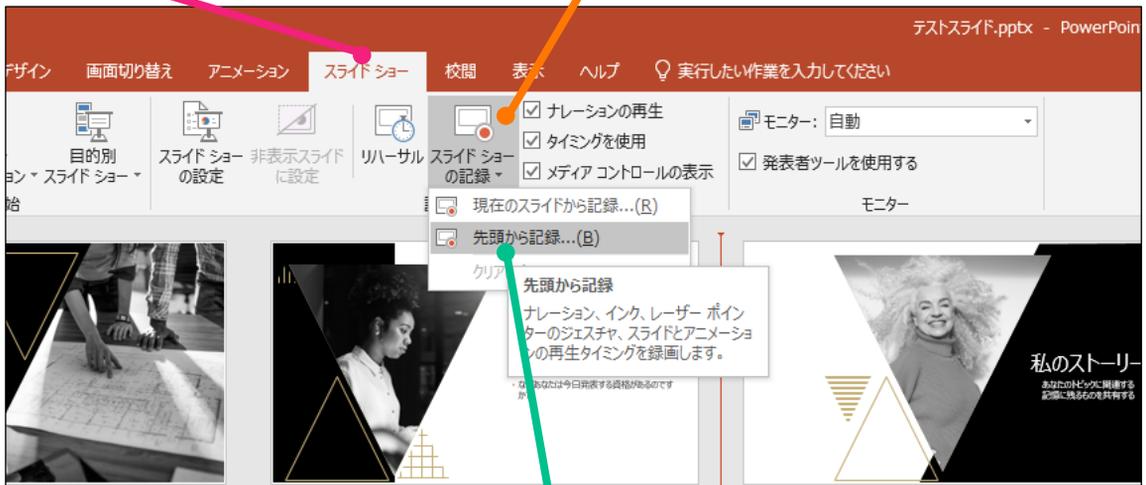
ビデオ解像度は[1920×1080]もしくは[1280×720]を選択
[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

PowerPoint2019で録音する方法（1/5）

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [スライドショー]
タブをクリック

2 [スライドショーの記録] を
クリック



3 [先頭から記録] を
クリック

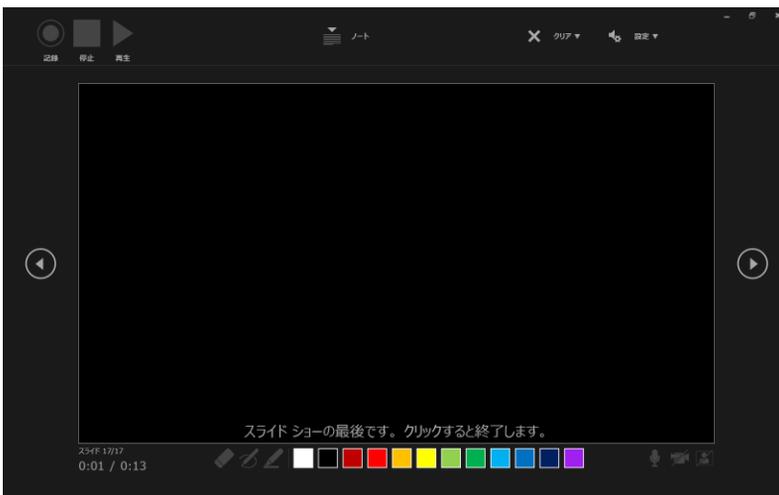
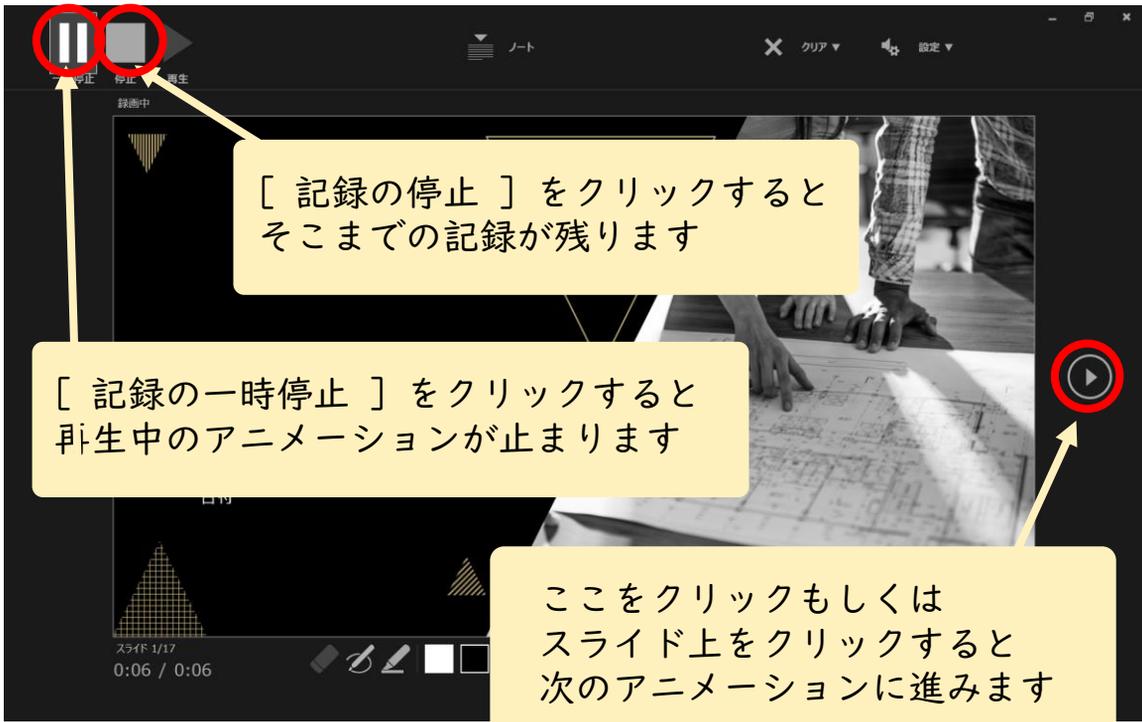
4 [記録] をクリック



PowerPoint2019で録音する方法（2/5）

5

左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める
1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを進めて
ください（音声が途切れる場合がございます）
一時停止を押すと、録音が一時停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



最後まで進めると自動的に録画が停止になります。
上画面まで来たら、スライドをもう1枚進めると
元の画面に戻ります

PowerPoint2019で録音する方法（3/5）



6

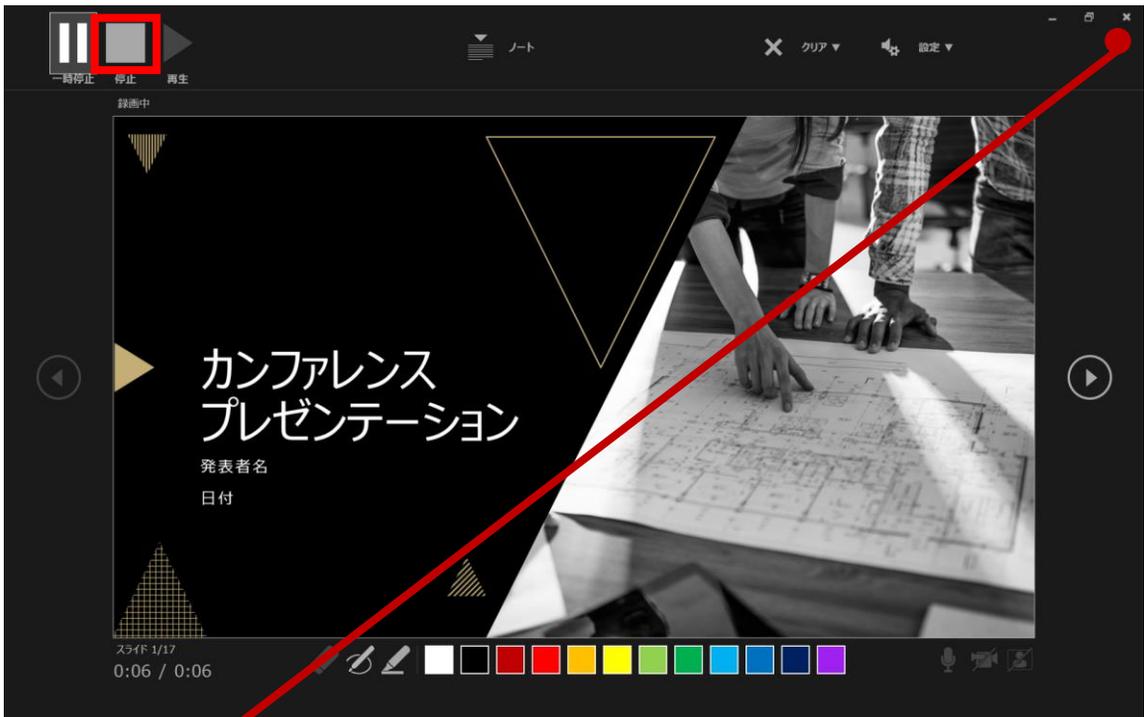
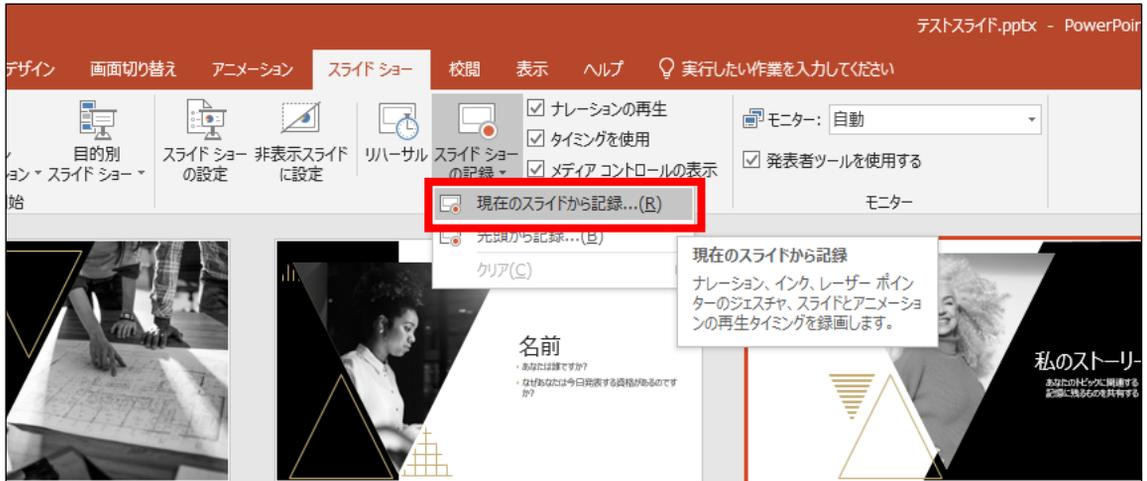
スライドショーを最後まで進めて終了して、スライド一覧表示にみていただくと、各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します。

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。再度ファイルを開きスライドショーで確認して、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

PowerPoint2019で録音する方法（4/5）

7

スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、
取り直したいスライドを選択した状態で
[現在のスライドから記録]を選択

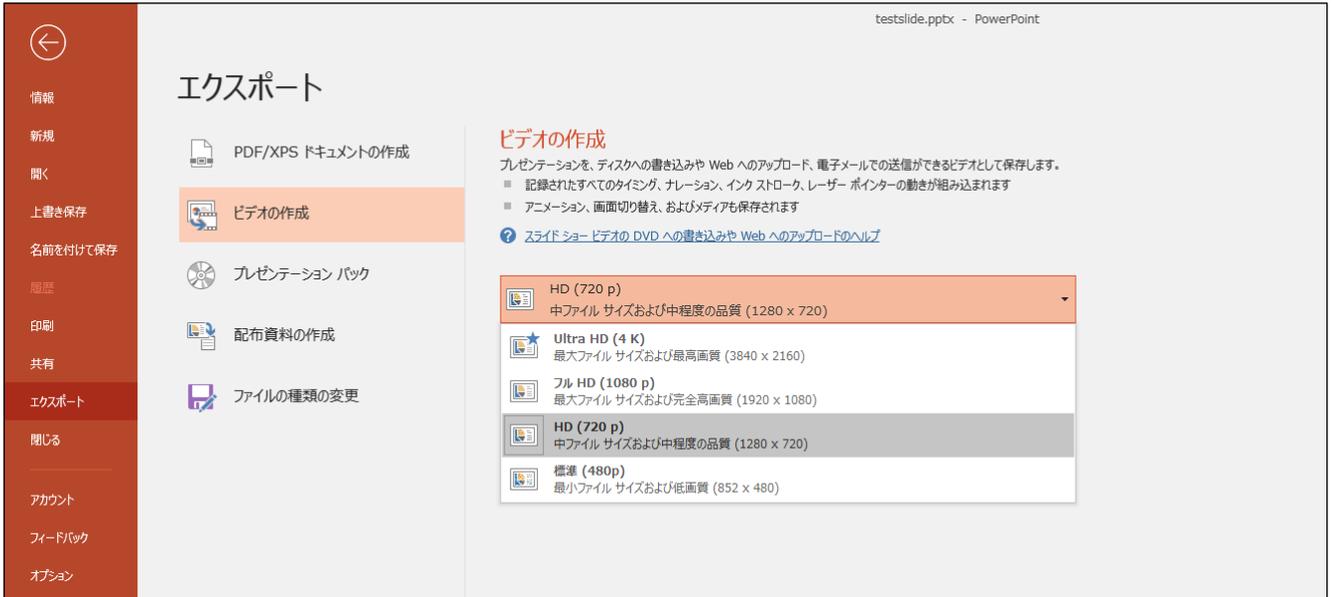


8

やり直したいスライドのナレーション録音が音出来ましたら
[停止ボタン]をクリックして、[×]をクリックして下さい。
録音開始から終了を押された時点までの音声録音されます。

9

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う。
[ファイル]→[保存と送信]→[ビデオの作成]
で書き出します。



ビデオ解像度は[1920×1080]もしくは[1280×720]を選択
[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

PowerPointのバージョンを確認する方法

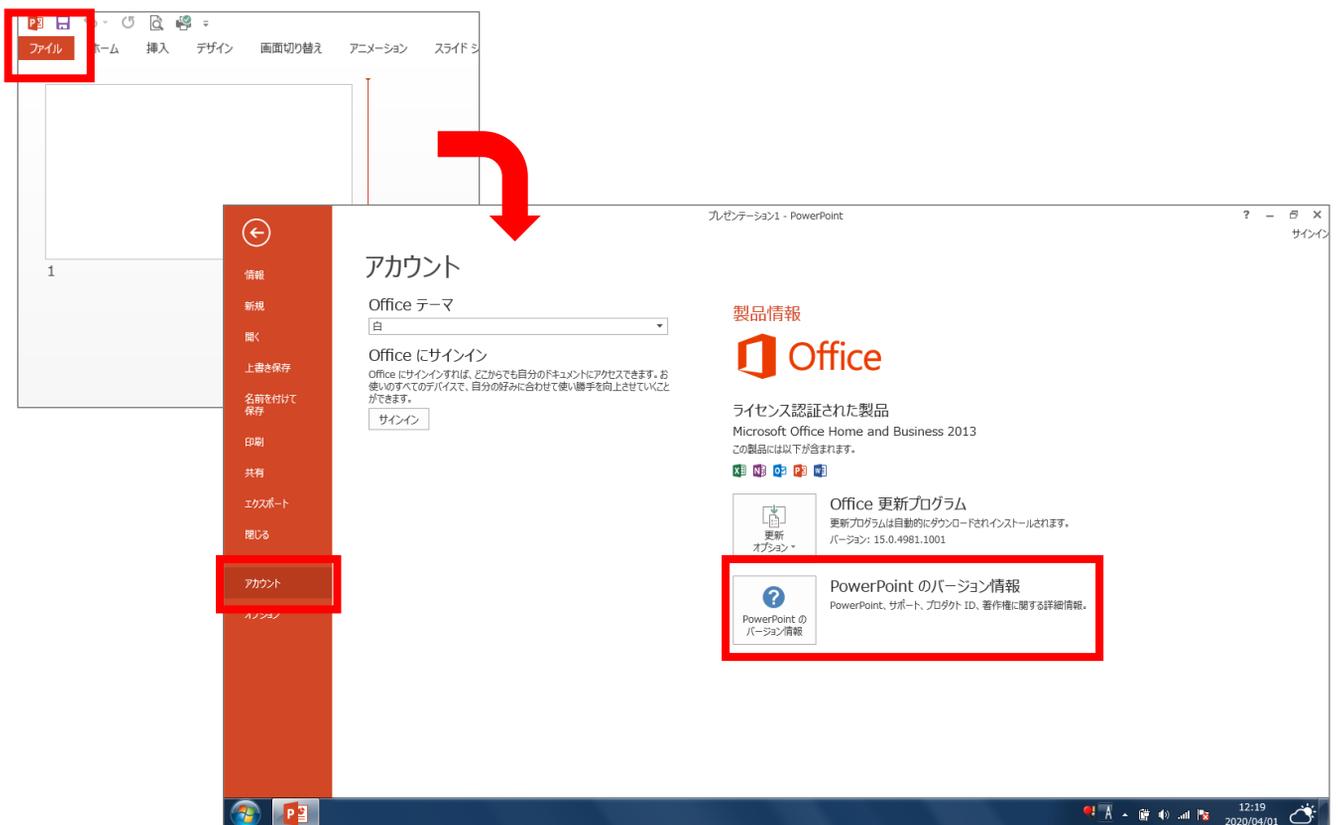
<全バージョン共通>

PowerPointを開く

▣ [ファイル]のタブをクリック

▣ [アカウント]のタブをクリック

▣ [PowerPointのバージョン情報]のタブをクリック



PowerPoint for macで録音する方法 (1/3)

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [スライドショー]
タブをクリック

2 [スライドショーの記録] を
クリック



3 マイクに向かってナレーション録音
スライドも任意のタイミングで進める
一時停止を押すと、録音が一時的に停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



PowerPoint for macで録音する方法 (2/3)

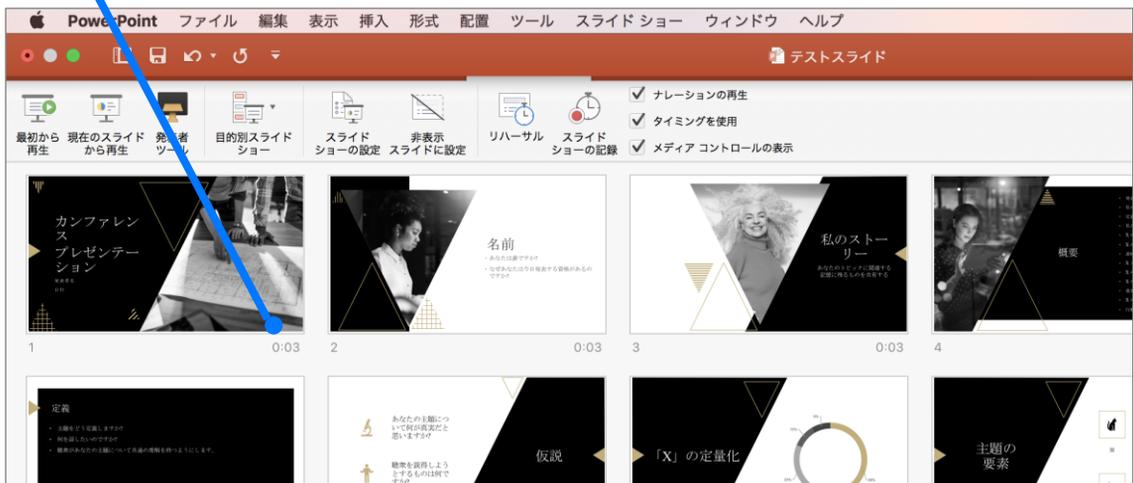
4

[保存]をクリック



5

スライドショーを最後まで進めて終了して、スライダー一覧表示にみていただくと、各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します。

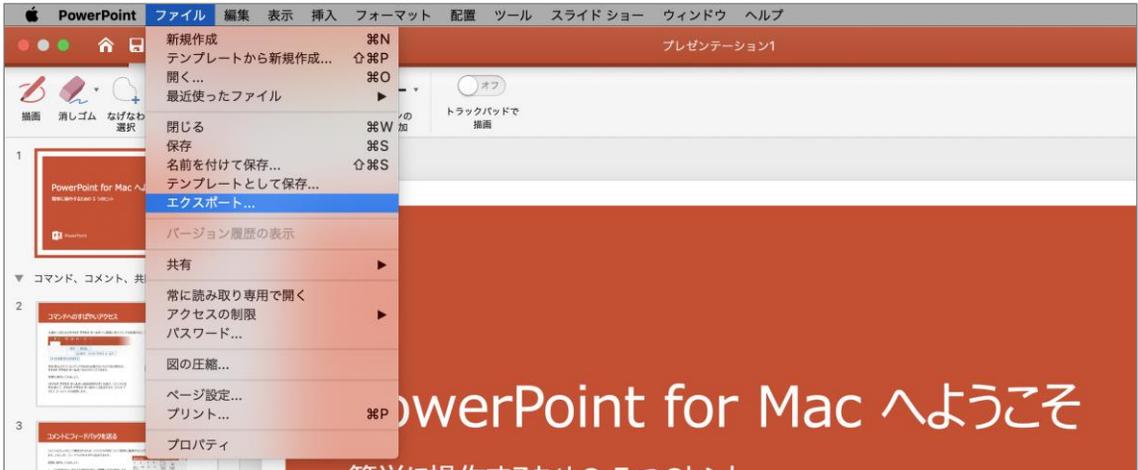


PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します再度ファイルを開きスライドショーで確認して、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します

PowerPoint for macで録音・書き出しする方法（3/3）

6

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う。
[ファイル]→[エクスポート]で書き出します。
ファイル形式はMP4を選択してください。



ビデオ解像度は[1920×1080]もしくは[1280×720]
[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

※バージョンによっては書き出し対応していないバージョンもございますので
その際はPowerPointにナレーション録音をいれた状態でご登録下さい。

Keynoteで録音する方法（1/3）

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [再生]
タブをクリック

2 [スライドショーを記録]
をクリック

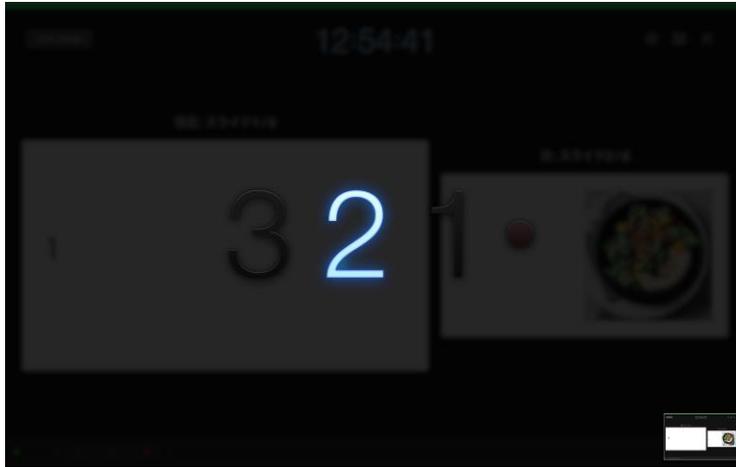


3 録画ボタンを
クリック

Keynoteで録音する方法（2/3）

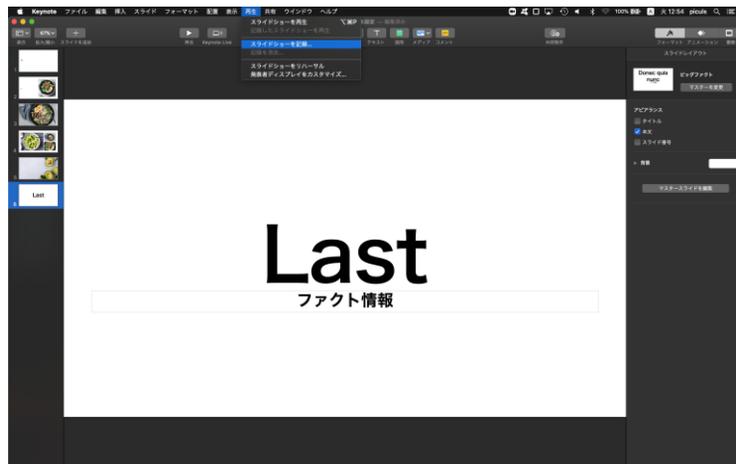
4

ナレーション録音します



カウントが終わったら録画開始となります。
すべてのスライドを撮り終えたら、停止ボタンを
押して、「Esc」キーを押して下さい。

5



keynoteを保存（新しく名前を付けて保存）します。
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

Keynoteで録音する方法（3/3）

6

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う。
[ファイル] → [書き出し] → [ムービー]で書き出します。



ビデオ解像度は[1920×1080]もしくは[1280×720]
[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択